


東京植物検疫協会は国際植物防疫年 2020 のオフィシャルサポーターです。 

東京港に輸入される植物類

(31) オクラ

種類：オクラ（和名：アメリカネリ、英名：okra、学名：*Abelomoshucus esculentus*）はアオイ科トロロアオイ属の

1 年生の草本植物である。茎は直立して 1～2m、夏にクリーム色の花弁で花芯が赤い花が咲く。原産地はアフリカ北東部エチオピアあたりとされる。高温には強いが、寒さには極めて弱い。



若いさやが食用とされ、日本では生や短時間茹でたりして、刻んで鰹節や納豆と和えたり、サラダや煮物、天ぷら、味噌汁など様々な方法で食べられる。さやを切ると特有の粘りがある。さやの形や色で、五角オクラ、丸オクラ、赤オクラに分けられる。

オクラの花【提供：農研機構】



栽培及び生産：オクラは、FAO の統計(FAOSTAT：2018 年)によれば世界で約 2,021 千 ha で栽培されている。栽培面積はナイジェリアが 1,116 千 ha と世界の半分以上を占め、次いでインド、ニジェール、コートジボワール、カメルーンの順となっている(表-1)。栽培面積トップ 10 のうちアフリカ諸国が 7ヶ国を占める。原産地がアフリカであることとの関係がうかがわれる。

表-1 オクラの栽培面積 単位：千ha

国名	2016 年	2017 年	2018 年
ナイジェリア	1,104	1,112	1,116
インド	511	507	514
ニジェール	62	110	152
コートジボワール	56	57	57
カメルーン	33	35	33
スーダン	27	28	29
マリ	21	19	24
ベニン	16	12	16
パキスタン	13	16	16
...
世界計	1,899	1,954	2,021

資料：FAO「FAOSTAT」

一方、生産量では世界一はインドで、次いでナイジェリア、スーダン、マリ、コートジボワールの順となっている(表-2)。

表-2 オクラの生産量 単位：千トン

国名	2016	2017	2018
インド	5,849	6,003	6,126
ナイジェリア	1,994	2,037	2,033
スーダン	287	297	305
マリ	241	203	278
コートジボワール	153	158	160
ニジェール	91	101	150
パキスタン	122	121	121
カメルーン	91	100	100
ガーナ	66	67	74
イラク	46	58	68
...
世界計	9,356	9,579	9,873

資料：FAO「FAOSTAT」

我が国では、露地や施設栽培により広く栽培されているが、暖かい地域での栽培が多い。鹿児島県が栽培面積が最も広く、収穫量も最多で、次いで高知県、沖縄県の順になっている(表-3)。この 3 県で栽培面積、収穫量とも我が国の 7 割弱を占める。

表-3 オクラの国内の生産状況

作付面積(施設+露地)：ha		収穫量(施設+露地)：トン	
鹿児島	383	鹿児島	4,857
高知	91	高知	1,882
沖縄	90	沖縄	1,314
熊本	42	熊本	776
福岡	33	福岡	526
...
全 国	837	全 国	11,665

資料：農林水産省「平成 30 年産地域特産野菜生産状況調査」

貿易及び検疫：FAOSTATでは、輸入国毎、輸出国毎の輸出入統計は見当たらなかったため、我が国の輸入状況を植物検疫での検査数量からみた。年によって変動があるが、6～7千トン前後であった(表-4)。輸入先としてはフィリピン、タイ産がほとんどを占めた。生鮮ものは航空貨物で輸入され、船積み貨物では凍結品であった。表-2で示すように生産量はインドやアフリカ諸国が圧倒的に多いが、これらの国からの輸入がない又は極めて少ないのは、輸送時間などの関係、と推察される。輸入検査で発見された病害虫はヨコバイ類が最も多く、その他にチョウ目、コナカイガラムシ類、アザミウマ類などであった。

表-4 オクラの輸入検査実績(凍結含む。) 単位:トン

	2016	2017	2018	2019
	検査量	検査量	検査量	検査量
フィリピン	3,329	3,342	3,671	4,193
タイ	2,819	2,405	2,679	2,463
ベトナム	177	0	17	41
中国	263	178	97	34
インド	0	2	5	7
計	6,589	5,950	6,475	6,737

資料：農林水産省「植物検疫統計」

【参考文献】

- ・「オクラ」(最終更新 2020年7月23日(木) 08:42のUTCの版)『ウイキペディア日本語版』
- ・栽培植物の起源と伝播：星川清親著、二宮書店
- ・藤田智の新野菜づくり大全、NHK出版
- ・決定版野菜づくり大百科：板木利隆著、家の光協会

検査証明書の添付が免除となる植物の見直し

輸入検査で、検査証明書の添付が免除された植物は、これまでうこん及びトチュウの乾燥したもの、アーモンド、カシューナッツ等ナッツ類、コショウの乾燥した種子に限られていた。農林水産省は、最新の状況に基づきリスク評価をした結果検査証明書の添付が免除される植物を見直すこととし、令和2年8月5日付けで植物防疫法施行規則の一部を改正し、即日施行した。詳細については植物防疫所のホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/pps/j/introduction/import/ipcfuyou/index.html>

なお、検査証明書の添付が免除される植物以外の植物については検査証明書の添付を厳格に求めることが適当と判断されたため、今後は検査証明書の添付が必須となるが、

輸出国における検査証明書の円滑な発行体制の準備のための期間(3年間)が設けられている。これにより貨物で輸入される植物への検査証明書の添付の厳格な運用については令和5年8月5日から実施される。

また、凍結植物については、これまでは輸入時の植物の確認及び輸出時の凍結処理状況を示した検査証明書等により凍結状況の検査が行われてきたが、今後は検査証明書の添付が免除されるため輸入検査時の凍結状態の検査をもって合否が判定されることとなる。この際凍結状態が不完全と判断された場合には、輸入禁止品に該当するものは廃棄又は返送となり、禁止品に該当しないものは検査証明書の有無、病害虫の有無等に係る検査が行われる、とされているので注意する必要がある。

ご不明な点がありましたら当協会にお問い合わせください。

くん蒸安全旬間ポスター図案決まる

(一社)全国植物検疫協会が毎年実施している植物検疫くん蒸安全旬間ポスター図案選考会が去る9月11日にTKP神田駅前ビジネスセンターカンファレンスルームで開催された。



全植検協の選考委員にくわえて、農水省担当官及びポスター印刷会社のデザイナーにより、全国の植物防疫所、協会、防除業者の職員が応募した103点にのぼる作品について、厳正な審査が行われた。

その結果、最優秀賞には、(一社)神戸植物検疫協会・松本直子氏の作品が選ばれ、例年通り11月1日から10日まで実施される本年度の植物検疫くん蒸安全旬間のPR用ポスターとして印刷され、全国の関係者に配布されることになった。

なお、当協会からも12点応募し、次の作品が入賞した。

- 入選 人見 哲也 (業務グループ)
- 入選 永谷 祐介 (総務グループ)

東京植物検疫協会事務局人事

- 9月29日付 退職 若月 映子 (総務グループ主任)

会 員 ・ 役 員 の 異 動 (令和2年8月1日～令和2年9月30日)

☆入会会員

- 8月3日(株) ヤングフォレスト [商社] 〒103-0024 中央区日本橋小舟町7-1 ☎ 03 (6667) 0157
- 8月7日(株) サンスターライン [運輸] 〒104-0061 中央区銀座7-12-18 ☎ 03 (3544) 5127
- 9月15日新 月 商 事 (株) [商社] 〒171-0022 豊島区南池袋1-16-15 ☎ 090 (6530) 1038

☆退会会員

- 8月6日(株) セキシュウ商事

タイム eye

業務グループ ニュージーランド産りんご輸入量増加

今シーズン輸入のニュージーランド産りんご生果実の輸入量が好調に推移している。植物検疫統計によると、輸入シーズンとなる4～8月の全国輸入量は7,166トとなり前年4,662トと比べ前年対比153%の増加となっている。

東京港での輸入量は4,948トと前年対比138%、コンテナ本数245本(+69本)と増加している。最近の輸入生果実の主な増加品目については、バナナ、キウイ、ブドウ、オレンジであるが、同国産りんごの輸入量も年々増加傾向になっている。

国産りんごが少ないシーズンにスーパーの店頭では、同国産りんごが消費者の目に留まりやすい位置に陳列されるなど販促が盛んに行われている。今年は長梅雨の影響から国産果実の生育不良であったため、その分りんごの売り場を大きく展開しているようである。国産りんごは生育不良の影響で平年より3割ほど高く、ここ5年間でもっとも高値で推移している。



主に流通している同国産リンゴの品種は、歯ごたえがありさっぱりとした甘みと酸味のあるジャズ種と、国産リンゴに似た甘さがあるエンヴィ種が多く輸入されている。特徴は手のひらほどの小ぶりのサイズで、ワックスをかけていないためそのまま手にもって皮ごと食べられる手軽さも売りである。国産に比べて価格が安く小売店では4個入りパックなどで販売されることが多いようである。

これまでの輸入果実は、高くても高品質なものが人気傾向にあったが、最近では値ごろ感があり、安定して購入することも購買判断基準になっている。また、健康志向の高まりから、体に良いという点に合わせて手軽に食べられるといった果物が人気である。

今年は新型コロナウイルスの蔓延に伴う自粛ムードから、日持ちしやすい果実が人気だ。自宅で過ごす機会が多い中、そのまま食べるだけでなく、果物を使った料理やデザートレシピを工夫するなど、まさに消費者のニーズに合った果物となっている。

(有働 昌平)

業務グループ 中国産生鮮野菜輸入量減少

財務省が発表した今年1～8月の貿易統計によると、生鮮野菜の輸入量(全産地)は、前年同期の542,172トに対し410,776トと約25%減少した。中でも輸入量の一番多い中国産は、前年337,714トに対し247,553トと約30%減少している。これは今年大流行している、新型コロナウイルスが大きく影響していると考えられる。

東京港における今年1～8月の主な中国野菜の輸入数量について、去年と比較したものを紹介する。

【1～8月東京港中国野菜主要品目(ト)】

品目	2019年	2020年	前年対比(%)
タマネギ	79,093	61,456	78%
ナガネギ	19,832	16,365	83%
キャベツ	7,680	7,418	97%
ニンジン	21,051	22,880	109%
ショウガ	7,177	6,478	90%
ニンニク	6,966	6,761	97%
ゴボウ	5,844	4,182	72%
ダイコン	2,562	1,050	41%
凍結野菜	14,753	15,612	106%

ほとんどの品目で減少傾向がみられ、増加品目のニンジンについては、梅雨の長雨による国産生産減の影響によるもので、凍結野菜の増加は、外食を控え、家食、中食が盛んであることが影響している。

例年の生鮮野菜輸入量は2月と3月が特に多く、前年2月の財務省貿易統計では、タマネギ、ニンジン、ナガネギ、キャベツなどの8割以上が中国産である。今年の2月頃から新型コロナウイルスの影響が中国を中心に始まり、農水省植物検疫統計によると、中国野菜の2月第2週は、タマネギが前年同期比で9割減、ナガネギやニンジンなど他の品目も8～9割減と大幅な減少となった。

現地では人の移動が制限され、収穫や流通が停滞し混乱が長期化した。加工工場も稼働停止、再開にも遅れが出て、特にタマネギが品薄気味だった。春節(旧正月)の休暇が終わっても移動制限などで従業員が集まらず、洗浄や皮むきなどの加工をする工場の再開が遅れる原因となった。更に、中国政府は輸出向けの在庫を切り崩し、国内供給を優先した動きもあったようである。

中国産輸入野菜は、業務・加工用に適していることから、年間通じて輸入されている。中でも最も輸入量の多いタマネギは、皮剥き、中心部芯取り、窒素充填真空パックなど、鮮度維持を含め、それぞれ加工用途に適した形態やサイズで輸入され、業界にとって無くてはならない品目になっている。現在、緊急事態宣言も解除され中国野菜の輸入量も例年通りに戻つつあるが、今なお続く新型コロナウイルス禍による生活への影響が、今後どのように輸入に響くのか動向に注目したい。

(小林 優修)

東京港輸入植物品目別統計表

(1月～8月累計)

品目	単位	コンテナ詰			在来船積		合計	
		本数	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量
栽植用植物	個	39	1,487,547	328,215	0	0	1,487,547	328,215
栽植用球根類	個	82	15,393,096	0	0	0	15,393,096	0
アマリリス	"	7	64,296	0	0	0	64,296	0
チューリップ	"	0	0	0	0	0	0	0
ユリ	"	73	14,222,400	0	0	0	14,222,400	0
栽植用種子	kg	245	2,091,012	80,801	0	0	2,091,012	80,801
草花・樹木	"	0	2,191	522	0	0	2,191	522
野菜	"	144	595,294	3,379	0	0	595,294	3,379
普通・特用作物	"	30	363,421	0	0	0	363,421	0
牧草・芝草	"	53	997,261	76,900	0	0	997,261	76,900
切花、切葉、切枝	個	1,314	191,973,056	2,889,780	0	0	191,973,056	2,889,780
アンスリウム	"	6	272,436	35,554	0	0	272,436	35,554
オンシジューム	"	130	4,073,610	134,590	0	0	4,073,610	134,590
キク	"	656	58,131,392	329,600	0	0	58,131,392	329,600
シダ(レザーフアン)	"	65	11,100,500	26,000	0	0	11,100,500	26,000
果実	kg	6,253	105,137,314	5,757,728	207,874,217	140,412,882	313,011,531	146,170,610
オレンジ	"	883	14,402,090	3,674	718,689	0	15,120,779	3,674
グレープフルーツ	"	530	10,830,751	295,353	7,902,821	178,474	18,733,572	473,827
タンジェロ(ミネオラ)	"	221	3,763,679	0	415,974	0	4,179,653	0
レモン	"	152	3,464,522	17,636	558,557	0	4,023,079	17,636
パイナップル	"	202	3,178,663	811,493	19,466,004	16,188,898	22,644,667	17,000,391
バナナ	"	1,004	16,828,812	3,635,749	158,967,350	124,045,510	175,796,162	127,681,259
マンゴウ	"	110	934,797	9,398	0	0	934,797	9,398
キーウイフルーツ	"	561	9,920,081	0	19,720,112	0	29,640,193	0
ブドウ	"	620	9,660,452	12,927	0	0	9,660,452	12,927
野菜	kg	9,484	184,389,803	1,809,976	0	0	184,389,803	1,809,976
カボチャ	"	479	11,485,772	1,271,175	0	0	11,485,772	1,271,175
サヤエンドウ(キヌサヤ)	"	9	63,700	0	0	0	63,700	0
パプリカ	"	74	742,781	4,950	0	0	742,781	4,950
メロン(ハミウリ含む)	"	94	1,689,078	0	0	0	1,689,078	0
キャベツ	"	375	8,861,401	0	0	0	8,861,401	0
セロリ	"	98	1,517,823	137,166	0	0	1,517,823	137,166
ナガネギ	"	1,207	16,382,056	0	0	0	16,382,056	0
ニンニクの芽	"	59	1,095,796	0	0	0	1,095,796	0
ハクサイ	"	63	974,010	27,795	0	0	974,010	27,795
ブロッコリー	"	224	2,124,165	179,884	0	0	2,124,165	179,884
レタス	"	268	3,169,135	35,371	0	0	3,169,135	35,371
タマネギ	"	2,699	66,119,399	26,000	0	0	66,119,399	26,000
ニンニク	"	493	7,886,474	58,442	0	0	7,886,474	58,442
アスパラガス	"	15	114,079	0	0	0	114,079	0
ゴボウ	"	171	4,276,018	0	0	0	4,276,018	0
サトイモ	"	38	805,260	14,000	0	0	805,260	14,000
ショウガ	"	325	7,485,832	0	0	0	7,485,832	0
ニンジン	"	887	23,730,060	0	0	0	23,730,060	0
こく類	kg	5,945	123,832,621	0	133,466,835	0	257,299,456	0
オオムギ	"	46	908,989	0	0	0	908,989	0
エンバク	"	273	5,952,922	0	0	0	5,952,922	0
コムギ	"	231	4,453,968	0	133,466,835	0	137,920,803	0
コメ	"	1,342	25,858,748	0	0	0	25,858,748	0
ソバ	"	130	2,625,600	0	0	0	2,625,600	0
トウモロコシ	"	287	5,171,054	0	0	0	5,171,054	0
モルト	"	3,564	77,639,030	0	0	0	77,639,030	0
まめ類	kg	5,052	101,744,466	75,080	0	0	101,744,466	75,080
エンドウ	"	39	839,661	0	0	0	839,661	0
ダイズ	"	4,708	95,120,581	0	0	0	95,120,581	0
ラッカセイ	"	134	2,875,800	75,080	0	0	2,875,800	75,080
嗜好香辛、薬染料、その他食品	kg	2,636	40,753,761	0	500	0	40,754,261	0
カカオ	"	8	13,050	0	0	0	13,050	0
コーヒー	"	42	472,075	0	0	0	472,075	0
タバコ	"	431	7,904,053	0	0	0	7,904,053	0
アーモンド	"	731	12,126,785	0	0	0	12,126,785	0
クリ	"	13	205,358	0	0	0	205,358	0
クルミ	"	426	7,011,335	0	0	0	7,011,335	0
ポップコーン	"	240	4,838,407	0	0	0	4,838,407	0
油料、肥飼料、その他雑品	kg	20,149	458,757,599	129	90	0	458,757,689	129
乾燥牧草(ヘイ)	"	14,705	343,343,757	0	0	0	343,343,757	0
アニマルフィード	"	21	271,213	119	0	0	271,213	119
アルファルファヘイキューブ・ペレット	"	1,183	30,364,309	0	0	0	30,364,309	0
コーンコブミール	"	15	338,159	0	0	0	338,159	0
飼料大豆カス、ペレット	"	183	4,189,718	0	0	0	4,189,718	0
ビートパルプペレット	"	182	4,216,815	0	0	0	4,216,815	0
イネワラ	"	173	2,991,918	0	0	0	2,991,918	0
ココピート	"	495	9,157,137	0	0	0	9,157,137	0
ココヤシ園芸資材	"	219	4,624,584	0	0	0	4,624,584	0
ビートモス	"	969	20,905,806	0	0	0	20,905,806	0
ミズゴケ	"	33	72,198	0	0	0	72,198	0
タケ	"	41	640,677	0	0	0	640,677	0
木材	m³	1	10	0	0	0	10	0
** 総合計 **	kg	49,764	1,016,706,576	7,723,714	341,341,642	140,412,882	1,358,048,218	148,136,596
	個	1,435	208,853,699	3,217,995	0	0	208,853,699	3,217,995
	m³	1	10	0	0	0	10	0

注) 主要品目のみ掲載。携帯品、郵便物及び他港からの荷受分は含めない。